

## 中国語を母語とする日本語学習者の受身文の使用実態に関する調査

何 月 琦 国際言語文化研究科 日本語文化専攻 博士前期課程2年

本研究は、中国語を母語とする日本語学習者に焦点を当て、複数の学習者コーパスを基に、学習者が「どのような学習項目が未習得であるための誤用か」という観点から、誤用の要因をパターン化し、その特徴を記述し、日本語教育に活用していくことを目的とした。

具体的には、まず、本研究は「ヴォイスの未習得項目」によって、ヴォイスの誤用を大きく [語の形式や相互承接に関する間違い]、[受身構文の格体制に関する間違い]、[自他動詞の未習得による間違い]、[受身構文の意味・機能に関する間違い]、[文構造の形式に関する間違い]、[語彙選択のミスによる間違い] の6つに分類した。その結果、ヴォイスの誤用は [自他動詞の未習得による間違い]、[受身構文の意味・機能に関する間違い] に集中し、特に、学習者の作文における「非情主語受身文」の誤用が多く観察された。

次に、本研究はヴォイスの未習得項目によるヴォイスの誤用例には、どのような誤用のタイプがあり、どのような特徴があるかを記述し、誤用の原因を考察した。その考察により、以下の点が明らかになった。① [語の形式や相互承接に関する間違い] には、主に、語幹がア行で終わる動詞の受身形の作り方、および助動詞「られる」とサ変動詞の受身形「される」の混同が観察され、日本語の述語における助動詞の「ヴォイス受身」と「アスペクト」の相互承接順序に違反した誤用も観察された。② [受身構文の格体制に関する間違い] には、非情主語受身文の対象を「ヲ格」で表した誤用と行為者を「ニ格」で表した誤用が多く観察された。③ [自他動詞の未習得による間違い] には、主に [心理動詞 (「感動する」) 等] [社会的変化動詞 (「退学する」) 等] といった意味グループの動詞と [活用語尾が [-eru] の他動詞 (「伝える」等)] [漢語サ変動詞 (「更新する」等)] といった形式を持つ動詞の4つのタイプの誤用が観察された。④ [受身構文の意味・機能に関する間違い] には、「有情主語受身文の視点の一貫性に関する間違い」と「非情主語受身文の動作主背景化機能の未習得による間違い」が観察され、「非情主語受身文の動作主背景化機能の未習得による間違い」においては、主に [生産・作成動詞 (「作られる」等)] [催行動詞 (「行われる」等)] [言語活動動詞 (「言われる」等)] といった動詞の意味グループと [存在型受身文「庭に木が植えられている」] の誤用が観察された。⑤ [文構造の形式に関する間違い] には、主に、「連体修飾節 (形容詞相当受身)」の誤用が観察された。⑥ [語彙選択のミスによる間違い] には、中国語の語彙を日本語の受身文に用いた誤用が観察された。

最後に、学習者がどのようなタイプの受身文を誤用しやすいかを知るために、本研究は志波 (2015) における受身文の分類に従い、中上級レベルの学習者を対象に受身文テストを行った。その結果、学習者は「心理動詞 (感動する)」、「社会的変化動詞 (退学させられる)」、有情主語受身文における「相手への発話型」「相手への要求型」「思考型」「心理・生理的状態型」といった4つのタイプの受身文が誤用しやすいのではないかと予測している。

### 引用文献

志波彩子 (2015) 『現代日本語の受身構文タイプとテキストジャンル』和泉書院  
 学習者作文コーパス「なたね」／華東政法大学作文コーパス (科研費課題番号19520451、研究代表者：杉村泰)／日本語学習者作文コーパス／作文対訳DB／オンライン日本語誤用辞典 (公開版 Ver. 1.1)／上海交通大学日語学習者書面語料庫 (課題番号08TS1、項目負責人：張健華)／台湾人日本語学習者コーパス (CPLJ) WEB版／寺村秀夫 (1990) 『外国人学習者の日本語誤用例集』(大阪大学、データベース版、国立国語研究所、2011年)